

主要目次

新春の集い P 1
 創立50周年記念視察旅行 P 1
 平成28年度予算要望 P 1
 マイナンバーの取り扱いについて P 1
 第60回船橋記念 P 2
 三年間無事故馬表彰 P 2
 新規入会者 P 2



一般社団法人 千葉県馬主会
 事務局 船橋市若松1-4-7
 電話 047 (431) 7201
 FAX 047 (431) 7294
 編集・発行人 高橋 皖

ナイター競馬の一層の充実を！

一般社団法人千葉県馬主会
 会長 瀬山 孝一



新春を迎え、会員の皆様には心も新たに希望に満ちた年をお迎えのことと推察致します。

調教師会と馬主会の30年来、念願であったナイター競馬の開催が昨年6月からスタートして予想以上の成果を上げております。

新春を迎え、会員の皆様には心も新たに希望に満ちた年をお迎えのことと推察致します。

調教師会と馬主会の30年来、念願であったナイター競馬の開催が昨年6月からスタートして予想以上の成果を上げております。

主として耐え忍び、我慢を強いられていました賞金や出走手当の復元は是非ともお願いをしていきたいと考えております。

また、競馬事業は本来、公営事業の目的であります関係団体への利益配分がこの20年近い間出来ていなかったのですが、少し希望が見えてきた感があります。

この調子を継続していくためにも、ナイター競馬の充実と本場入場者の確保策を船橋競馬関係者と協議、実践してまいりたいと考えておりますので、会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成28年新春の集い

2月1日市内東魁楼本店において、松戸船橋市長を始め、競馬議会議員の皆様や競馬関係団体役員の皆様方をお招きして、岡林調教師会長の乾杯のご発声にて祝宴に入り、親睦と相互の協力を確かめ合う新春の集いを結ぶことができました。

対する感謝を述べられた。また、人口62万人を超え活力ある街になっている船橋市が、今、進んでいることは街が持っている様々な魅力を情報発信していくこととであり、今後、さらばと周辺の回遊性の中で若い人や女性が増え新しい形になってきている船橋競馬場を紹介していきたいこと。

さらには、船橋競馬場と、船橋市が一緒になってまちづくりを進める努力をしていきたい旨の挨拶をいただきました。



松戸 徹
 船橋市長

船橋競馬場の各団体に、日頃の様々な支援や寄付に



鈴木 衛
 競馬組合
 議会議長

ナイター競馬の火を灯したのは、瀬山会長の熱き思いであり、私たちは、そのリーダーシップに引きつけられる形でナイター競馬の導入に手を携えてきました。今後、累積赤字を解消して、各自治体へ分配ができるようになれば、競馬関係団体の生業の基礎ができる旨の挨拶がありました。

に伸びていること。あと2開催残しているが、平成10年度以来の総売得金400億円越えが見えてきたこと。平成30年まで予定していた累積赤字解消期間が2年程度は前倒しできそうであることから関係団体への分配金にもめどが立つてくると思われること。

賞金手当等の復元や老朽化施設の改修など明るい展望が見えてきたこと。

平成28年度は54日開催中馬主会等からの要望を取り入れ41日ナイター開催を実施すること。

昨年花開いたナイター開催を魅力ある番組作りなど工夫して、来年度はさらに大きく発展させたい旨の挨拶がありました。



木村 秀雄
 競馬組合
 事務局長

ナイター開催は6月から7開催無事終了し、入場者数、売得金は3割前後順調

《 創立50周年記念視察旅行 》



50周年記念事業の一環として10月18日(20日)会員の皆様と佐賀競馬場を視察し、佐賀競馬の「売得金の今後の見通し」と馬確保対策について「山崎副管理者の説明を受け、後3レース程競馬観戦をさせていただきます。

鳥栖市内のホテルで山崎副管理者や佐賀県馬主会の皆様と夕食を伴にし、懇親を深めることができました。

次の日は柳川川下りを楽しみ、由布院温泉で汗を流し、最終日は豊後高田市を観光し大分空港から帰路につきました。佐賀競馬の皆様大変お世話になりました。



マイナンバーの取り扱いについて

平成28年1月からマイナンバー制度が開始されます。

地方競馬では、各主催者は所得税法に基づいて馬主に支給する賞金、手当に対し源泉徴収を行い、毎年「支払調書」を作成し、税務署に年間支払額を報告しています。

平成29年申告分(平成28年支払分)からは、この調書にマイナンバーの記載が義務付けられることになりました。

つきましては、平成28年中に主催者宛に皆様の番号及び本人確認書類をご提供して頂くこととなりますので、ご承知おきください。

具体的な提供方法や時期は、競馬組合から後日、改めてご連絡いたします。

平成28年度予算要望

平成27年11月5日に平成28年度予算に関する要請書を木村秀雄競馬組合事務局長に瀬山会長から手渡しました。

主な内容ですが、競馬界への追い風と好調なナイター競馬の売り上げ増により赤字解消のめどもたってきたことから、より現実的な復元要望としました。

1. 出走手当の復元
 平成26年度から船橋・川崎・浦和競馬間で他場馬に対する出走手当が、船橋の都合で70,000円から60,000円へと減額となっているので早急に復元を要請

2. 賞金の復元
 最下級の賞金を100万円に戻すことと2歳馬確保事業の一環として、新馬戦の賞金を250万円に復元要請



サンケイスポーツ盃 第60回船橋記念

平成28年1月20日 船橋競馬3日目11レース

優勝馬 イセノラヴィソン号 馬主 (株)ドン 調教師 佐藤厚弘

笹川翼騎手騎乗で3番人気のイセノラヴィソン号(牝6・佐藤厚弘厩舎(船橋))が優勝しました。佐藤厚弘調教師は重賞初制覇

高橋副会長から馬主へ賞状及び銀盃が授与されました。



また、船橋記念にちなみ今日は「一日船橋デー」と題し、「音楽のまちふなばし」カップや「ふなばし海苔ノリ杯」、「西船橋小松菜杯」など、すべてのレース名が船橋にちなんだものになりました。

森泰斗騎手 通算1500勝達成と NAR騎手部門ダブル受賞

平成27年8月3日船橋競馬場第5レースで、キスマーソフトリート号に騎乗し、平成10年4月18日のデビューから14074戦目で通算1500勝を達成しました。

一昨年は1652戦24

6勝の好成績をのこし、南関東総合1位の成績をおさめました。 昨年は、地方競馬で297勝をあげ、併せて7億4千万円余りの賞金を取得し、トップ騎手の称号である

『最優秀勝利回数騎手賞』と『最優秀賞金取得騎手賞』をNARグランプリ2015でダブル受賞いたしました。



NAR表彰式でインタビューを受ける森騎手(右)

本橋孝太騎手 通算600勝達成

平成27年7月21日船橋競馬場第9レースで、エミーズプライド号に騎乗し、平成18年5月のデビューから5609戦目で通算600勝を達成しました。

中野省吾騎手 通算200勝達成

平成28年1月4日川崎競馬場第1レースで、コスモロザラム号に騎乗し、平成21年5月のデビューから2530戦目で通算200勝を達成しました。

椎名調教師 通算300勝達成

平成27年7月17日船橋競馬場第9レースで、イクスクイジット号にて1847戦、通算300勝を達成しました。

阿井調教師 通算100勝達成

平成27年10月26日浦和競馬場第6レースでテイケイパステル号にて1943戦通算100勝を達成しました。

三年間無事故馬表彰

当馬主会は、共済加入日より、3年間無事故馬に對しまして、特別表彰を実施しております。長年競走馬として無事出走させることがいかに難しく、管理調教師さん、厩務員さんのご努力に敬意を表する次第です。

平成二十七年九月三十日

パワースプレnder号

馬主 潤間 力夫 調教師 佐々木 功 厩務員 住吉 昇

フクノタイガー号

馬主 森田 一俊 調教師 玉井 昇 厩務員 佐藤 勉

ブルジョワ号

馬主 (株)Nicks 調教師 坂本 昇 厩務員 枝松 雅克

スガノファンタジー号

馬主 菅原 光博 調教師 石井 勝男 厩務員 島田 亟司

ケンブリッジナイス号

馬主 中西 宏彰 調教師 新井 清重 厩務員 長澤 利広

ハードクラップ号

馬主 (有)エツジ 調教師 佐藤 賢二 厩務員 岡本 展幸

キタサンオーゴン号

馬主 (有)大野商事 調教師 佐藤 賢二 厩務員 秀島 哲朗

リュウノヘイロー号

馬主 養島 竜一 調教師 齊藤 敏 厩務員 大久保正次

モエレピンクダイヤ号

馬主 中村 和夫 調教師 齊藤 敏 厩務員 大久保正次

アイランドリリー号

馬主 村社 歩美 調教師 齊藤 敏 厩務員 佐々木 淳

フォージドデジタル号

馬主 養島 竜一 調教師 齊藤 敏 厩務員 今津 勇歩

マドンナフォンテン号

馬主 吉橋 計 調教師 波多野 健 厩務員 福田 互

エップレットア号

馬主 (株)Nicks 調教師 矢野 義幸 厩務員 大窪 良章

ケリーズタイム号

馬主 藤川 勇 調教師 渡邊 薫 厩務員 鈴木 学

コンアニマ号

馬主 水田 和彦 調教師 渡邊 貴光 厩務員 岩元 優

コハルボルト号

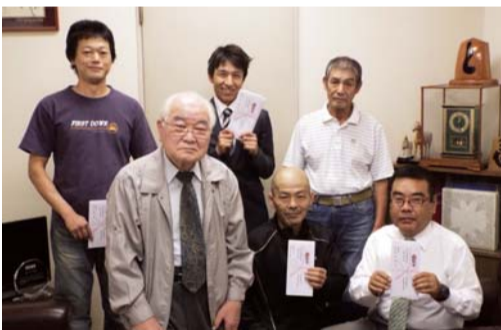
馬主 平井 頼行 調教師 宮下 靖旨 厩務員 鈴木 隆弘

シュガーティアラ号

馬主 横田 賢一 調教師 渋谷 信博 厩務員 辻 久基

ワニバンテン号

馬主 廣川 直 調教師 玉井 等 厩務員 長田 末雄 (敬称略)



平成二十七年十二月二日

スカイラッシュ号

馬主 菊地 豊彦 調教師 松代 眞 厩務員 今野 利之

サブリナラッシュ号

馬主 養島 竜一 調教師 齊藤 敏 厩務員 木村 嘉弘



会員の皆様へ(お知らせ)

これまで、年会費の案内は総会終了後にお願ひしていましたが、平成28年度から3月末に案内させていた

編集後記

今年の干支の丙申(ひのえさる)には、火と金の意味があり、これまでの頑張りや形になっていき実が固まっていくスタートの年とのことです。